

## 長子優先・兄弟姉妹間男子優先の比較

- 国民の意識に沿うものであること
- 円滑な皇位継承が確保されるものであること
- 象徴としての安定的な活動を可能にするものであること
- 簡明でわかりやすいものであること

長子優先	兄弟姉妹間男子優先
<p>考え方</p> <p>出生順に皇位継承順位が決まるため、極めて簡明でわかりやすい。(男子優先とすると、長子が女子で、その後に男子(弟)が誕生した場合、その時点で皇位継承順位に逆転が生じる。)</p> <p>御養育の方針や国民の期待なども早期に定まり、円滑な皇位継承が可能となる。</p> <p>社会一般の制度等の中では、性別による区別をしない考え方が一般的になっており、若い世代を中心に、皇位継承についても同様の仕組みとすることが受け入れられやすい。</p>	<p>考え方</p> <p>これまでの歴史の中では大半が男性の天皇であり、国民は男性の天皇になじんでいる。</p> <p>性別による役割分担などの伝統的な意識は根強く存在しており、天皇の制度のような伝統的制度にあっては、一定の範囲でこれを尊重することが国民の意識に合致する。</p>
<p>検討を要する主な事項</p> <p>これまでの歴史の中では大半が男性の天皇であることなどから、男性の天皇の方がなじむという意識が国民の中にあるとすれば、それをどのように考えるか。</p>	<p>検討を要する主な事項</p> <p>男子の誕生に伴い順位が逆転することの影響をどのように考えるか。例えば、天皇の長子が女子で、その後に男子が誕生した場合は、皇嗣たる皇子を皇太子とする現行制度の下では、皇太子の地位が交代することとなるが、このようなケースを含めて、このことの影響をどう考えるか。</p> <p>皇位継承順位がなかなか確定せず、不安定な状態が続くことをどのように考えるか。</p>